

# 9月定例会市議会開く

平成十九年九月定例会市議会は、九月十日から十月四日までの二十五日間の会期で行われました。

今定例会では、市長から平成十八年度各会計決算、平成十九年度一般会計等補正予算、郵政民営化法等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例などが提出され、いずれも認定、可決、承認、同意されました。

また、今期定例会における市政に対する一般質問は、十人の議員によって二日間に行われました。



そこが...  
聞きたい

## 一般質問

市政に  
対する

### 市内優良企業の新たな 工業用地の確保について

保泉 和正議員

・質問 市内優良企業から工場用地確保について要請があったとのことである。

当該予定地については、農業振興地域除外と開発許可が手続上難関であるが、その手順はどのように進めていくのか。

また、このプロジェクトを進めるに当たっては、市役所関係部課の横断的な連携を図るためピラミッド型の組織が必要と考えるがいかがか。

・答弁(市長・企画財政部長) 農業振興地域の除外については、県の許認可のみならず国への協議も必要となる。

従ってまずは、農業委員会、JAほくさい、土地改良区等

各種農業団体と協議を持ち、農用地利用計画の変更の手続きを行う。

その後県知事に対して、農業振興地域整備計画の変更協議を行い、除外の手続きに入る。そして了解を得たのちは、県により関東農政局と協議を進め、許可を得ることとなる。

次に開発許可の手順についてであるが、候補地が市街化調整区域に位置していることから、開発行為での事業推進では許可を得る範囲が極端に狭くなる。このため、当該地を都市計画区域の市街化区域として指定すること、さらには事業主体を市とすることが妥当ではないかとの方向性を

見出している。

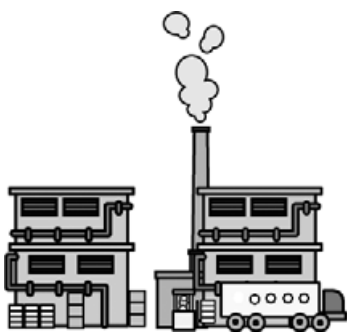
しかし、本事業は始まったばかりであるので、引き続き最善の方法を考慮し、万全を期していく考えである。

最後に、組織的な対応についてであるが、現在二名配置の企業立地支援課では、今回の大規模開発事業の円滑な推進は難しいと認識している。

そのため、十月を目前に企画財政部、経済環境部、都市整備部の各部長をリーダー、サブリーダーとした上で、関係各課から約二十名を選任し、企業誘致対策チームの立ち上げを考えている。

### その他の質問

・道の駅の売り場面積の拡張について



### 議会の詳細は 市議会会議録 をどうぞ

「羽生市ぎかいだより」は、毎年四回開催される定例会ごとに本会議で行われた一般質問や議案質疑の主な内容、答弁などをお知らせしています。なお詳細になりたい方は、市議会が発行している「羽生市議会会議録」をご覧ください。

前議会までの会議録は市議会図書室(市役所四階)、市立図書館、各地区公民館に備え付けてあります。

また、市議会会議録は、市のホームページでも閲覧できます。平成八年度以降の会議録がご覧いただけますので、ぜひご利用ください。